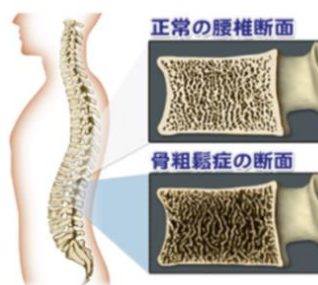


骨粗鬆症について

こつこつ標語

- 骨シヨシヨ はじめの一步は 骨検査
- 問診で わかる自分の 骨リスク
- 大豆、小魚、カルシウム
こつこつ食べて 骨ふやそう
- おひさまと 仲良くしよう 骨のため
- お薬の 役わり知って 続けましょう
- スポーツで 骨に刺激を 与えましょう



薬物療法



(1)ビスホスホネート：私たちの骨は毎日骨吸収（骨がとける）と骨形成（骨ができる）を繰り返しています。この薬は骨吸収を司る破骨細胞の働きを抑えて骨密度を増加させます。毎日服用する薬のほかに週1回または月1回服用する薬もあります。

◆ベネット、リセドロン酸ナトリウム、リカルボン、ボンピバ

(2)SERM（サーム）：女性が閉経後に骨密度が減少しやすいのは女性ホルモンが低下するからです。サームは、女性ホルモンに似た働きをする薬です。閉経後に服用開始し骨密度を増加させます。

◆エビスタ、ビビアント

(3)副甲状腺ホルモン：皮下注射薬で骨形成を促進し骨密度を増加させます。ビスホスホネートや SERM を用いても骨密度が増加しない例や骨折の危険性が高い患者さんに使用します。

◆テリボン、フォルテオ

(4)抗 RANKL モノクローナル抗体：骨が溶け出す過程に関与する RANK リガンド（RANKL）と呼ばれる受容体を阻害することによって骨粗しょう症を治療します。

◆プラリア

運動療法

運動により骨に負担をかけて骨密度の低下を防ぎ、骨を強くします。また、筋肉が鍛えられ、転倒しにくくなります。

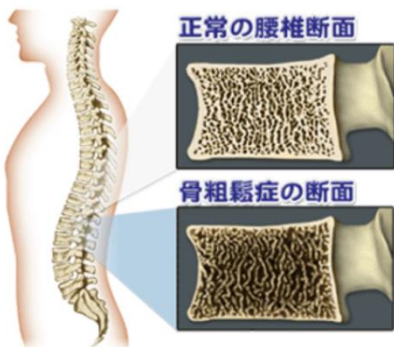
食事療法

食事から、カルシウム、ビタミンD、ビタミンK、などの骨の健康に大切な栄養素を積極的にとります。

整形外科・リハビリテーション科医師が担当します
リハビリチームがサポートします
 診療をご希望の方など、詳しくは **1階医事課受付**にお尋ねください

骨粗鬆症が増えています

当院では骨の密度を測定する、高精細な
骨塩定量測定装置を完備しております



骨塩定量測定装置 (HITACHI)

予約不要 **5分**程度の短時間で検査が可能です
骨折の多い**腰と股関節**を測定できます



運動療法

運動により骨に負担をかけて骨密度の低下を防ぎ、骨を強くします。また、筋肉が鍛えられ、転倒しにくくなります。

食事療法

食事から、カルシウム、ビタミンD、ビタミンK、などの骨の健康に大切な栄養素を積極的にとります。



薬物療法

お薬で骨を強くします。

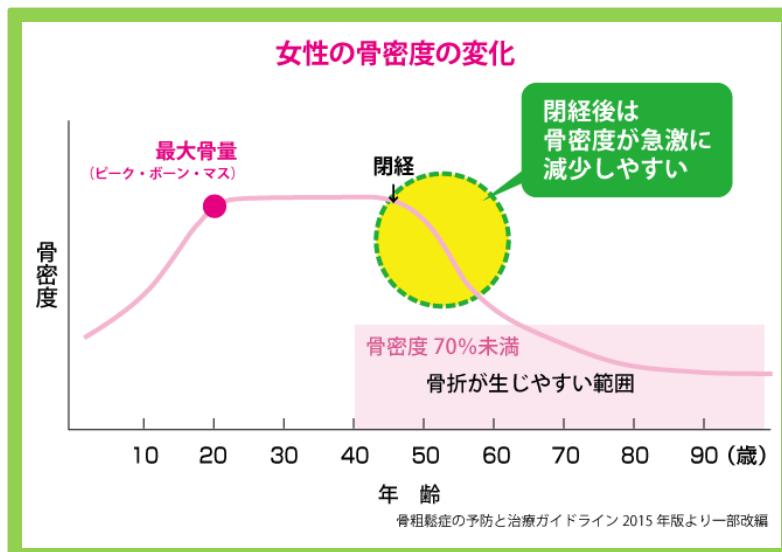


整形外科・リハビリテーション科医師が担当します
リハビリチームがサポートします
診療をご希望の方など、詳しくは**1階医事課受付**にお尋ねください

あなたの骨は大丈夫？

高精度「骨塩定量検査」

骨の強度が低下して、骨折しやすくなる骨の病気を「骨粗しょう症」といいます。骨粗しょう症は、特に女性に多い病気で患者さんの80%以上が女性といわれています。女性ホルモンは、骨からカルシウムが溶け出すのを抑制する働きがあります。そのため、閉経期を迎えて女性ホルモンの分泌が低下しますと、急激に骨密度が減ります。



下記のような症状はありませんか？

一つでも該当するものがあれば骨粗しょう症の可能性ががあります。



以前より身長が低くなった



背中や腰が曲がってきた



背中や腰に痛みを感じる

検査方法

- 検査台に仰向けの状態で寝て検査を実施します。
- 検査時間は約10分です。

料金：4,000円（税別）

【お問合せ先】 宇野病院 健診センター

TEL：0564-24-2217 フリーダイヤル：0120-204-602